

科目名	デジタルデザイン論		
授業形態	講義	学年	1
開講時期	2022年度 後期	単位数	2
担当教員	横尾 誠		
内容および計画	<p>デジタル情報技術を用いたコミュニケーションメディアとして Web デザインをとりあげ、情報をどのようにとらえ構造化しビジュアルに表現するかを考える。</p> <p>講義内容としては、次の 1, 2, 3 の項目を横断的に行う。</p> <p>1. Web デザインを取り巻く現状を紹介しながら Web デザインの方向性を議論していく。</p> <p>2. Web サイト構築のために、Dreamweaver (Web オーサリングソフト) でイメージカンプからの連携方法をチュートリアル形式 (サンプルを実際に加工してもらう) でおこなう。</p> <p>3. Web ページのコード (HTML・CSS) やスクリプト (JavaScript) の構造を読み解く。最終的には、習得してもらったこれらのアプリケーションを用いテーマに沿った Web サイト制作を行う。</p>		
1	ガイダンス Web による情報発信の目的		
2	インタフェースデザイン PC やスマートフォンの画面デザインについて (1)		
3	インタフェースデザイン PC やスマートフォンの画面デザインについて (2)		
4	Web デザインの基礎 HTML・CSS について (1)		
5	Web デザインの基礎 HTML・CSS について (2)		
6	レイアウトデザイン Dreamweaver (1) テキストレイアウト 1 (CSS)		
7	レイアウトコーディング Dreamweaver (2) テキストレイアウト 2 (CSS)		
8	レイアウトコーディング Dreamweaver (3) グリッドレイアウト 1 (CSS)		
9	Web サイト構造 Dreamweaver (4) グリッドレイアウト 2 (CSS)		
10	Web サイト構造 Dreamweaver (5) サイト内のリンク構成		
11	Web サイト構造 Dreamweaver (6) サーバへのアップロード		
12	Web サイト構造 Dreamweaver (7) JavaScript によるアクション		
13	Web の現在のトレンドについて		
14	Web の現在のトレンドについて		
15	新しい Web 技術の紹介		
教科書			
	タイトル	著者名	出版社
			ISBN
			発行年
教科書は使用しない。			
参考書	Web デザイン -コミュニケーションデザインの実践- Web デザイン編集委員会 CG-ARTS 協会		
成績評価			
	評価方法		割合(%)
出席状況			15
最終課題作品 (基本条件)			60
最終課題作品 (応用条件)			25

学習到達目標	Webデザインの関連する用語の理解し、Web特有の制作プロセスを理解してもらうことが最優先の目標である。また、余力があればさらに応用としてオリジナリティを出せるようになることを目標としていきたい。
先修条件	
実務経験	
その他	